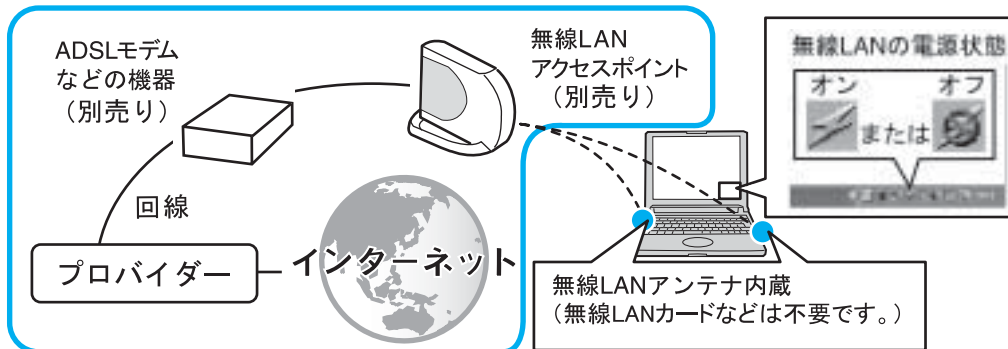
無線LAN接続ガイド

～Let'snoteをはじめて無線LANアクセスポイントに接続する～

無線LAN接続のしくみ

無線LANを使う前に

無線LANを使ってはいけない場所を知っておこう！

◆ **航空機内や病院内などでは…**

無線LANの電源をオフにしてください。

無線LAN切り替えスイッチを左（OFF側）にスライドする。

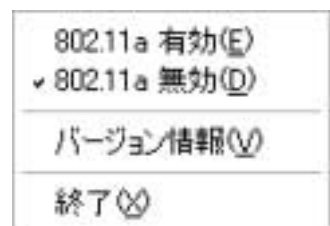
- 無線LANの電源がオフになり、 が に変わります。

◆ **屋外では…**

無線LANで通信をするつもりがなくても、コンピューターを使用するときは**IEEE802.11a（5GHzの無線LAN）を無効にしてください。**屋外でIEEE802.11aの電波を発信することは、電波法で禁止されています。

① または をクリックする。

② [802.11a無効]をクリックする。

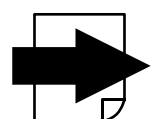
- IEEE802.11aでの通信が無効になります。
- IEEE802.11b/gでの通信はできます。

無線LANによるデータの盗聴やハードディスク内への侵入に気を付けよう！

無線LANをお使いの場合、ネットワークを経由して、ハードディスク内のデータを盗み見されたり、共有しているファイルなどにアクセスされるおそれがあります。
本書をお読みになり、セキュリティに関する設定（暗号化など）を行ってから、無線LANをお使いください。

無線LANサポート情報について

「http://askpc.panasonic.co.jp/wlan/index.html」にアクセスすると、最新の無線LANサポート情報が入手できます。（2006年1月1日現在）

困ったときは…

無線LANのアクセスポイントを設定するには…

無線 LAN アクセスポイントに接続しよう

コンピューター1台をはじめて無線LANアクセスポイントに接続する場合の手順です。無線LANアクセスポイントにセキュリティなどの設定をすでに行っている場合や複数のコンピューターを接続する場合は手順が異なります。お使いの無線LANアクセスポイントの説明書をご覧になり、接続してください。

準備する

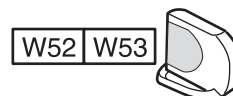
- インターネットに接続する回線の契約
- プロバイダーへの入会手続き
- 無線 LAN アクセスポイント（別売り）
  推奨品： 株式会社バッファロー製
  品番　WHR-AMG54
- ADSL モデムや専用モデムなど、回線に接続するための機器（別売り）
  詳しくは、回線の接続会社にご相談ください。

IEEE802.11a についてのお知らせ

- 無線 LAN 規格「IEEE802.11a」が変わりました。
  総務省より電波法施行規則等の改正省令が2005年5月16日付で公示され、以前からある4チャンネル（J52）のチャンネル番号が変更されました（W52）。また、新たに4チャンネル（W53）が追加されて、チャンネル数が計8チャンネルになりました。

J52 ：34/38/42/46チャンネル

W52：36/40/44/48チャンネル
W53：52/56/60/64チャンネル

- 無線LANで通信を行うときは、コンピューターと無線LANアクセスポイントの対応しているチャンネルが同じである必要があります。
  本機は、IEEE802.11a（J52/W52/W53　計12チャンネル）に対応しています。
  無線 LAN アクセスポイントには、J52 のみ対応のものと、W52/W53 対応のものがあります。

- IEEE802.11aの新規格については、JEITA（社団法人　電子情報技術産業協会）のホームページ（http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/050516_5ghz/index.html）をご覧ください。（2006年1月1日現在）
- 無線LANアクセスポイントの新規格への対応については、無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティを設定する

● **推奨品以外の無線 LAN アクセスポイントの場合**
→無線 LAN アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

● **推奨品の無線 LAN アクセスポイントの場合**
→次の手順で無線LANアクセスポイントにデータの暗号化(WEP/TKIP/AES)を設定してください。
本機は、AOSS には対応していません。

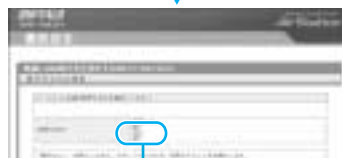
1 無線 LAN アクセスポイントとコンピューターを LAN ケーブル(無線LANアクセスポイントに付属)でつなぐ。

2 デスクトップの をダブルクリックする。

ユーザー名の入力画面が表示された場合、何も入力せず、[キャンセル]をクリックして画面を閉じてください。

無線LANアクセスポイントのLAN側IPアドレスを入力し、【Enter】を押す。
LAN側IPアドレスは、無線LANアクセスポイントに付属の説明書に記載されていますのでそちらをご覧ください。

3 データの暗号化(WEP/TKIP/AES)を設定する。

① [無線LANの暗号化を設定する(WEP/TKIP/AES)]をクリックする。

② 暗号化方式を[WEP]、[TKIP]、[AES]の中から選んでクリックする。

(a)

(b)

③ [WEP]を選んだ場合(a):
入力形式を設定し、[WEP暗号化キー]を入力して[設定]をクリックする。
[TKIP]または[AES]を選んだ場合(b):
[WPA-PSK(事前共有キー)]を入力して[設定]をクリックする。

④ [設定]をクリックする。
暗号化の設定が登録されます。

⑤ [設定完了]をクリックする。

Let'snote のセキュリティを設定する

無線LANアクセスポイントの暗号化を設定した場合、コンピューター側も同じ暗号化を設定する必要があります。

1 **画面右下のタスクトレイに が表示されていることを確認する。**

が表示されている場合は、無線LANの電源が切れていますので、無線LAN切り替えスイッチを右（ON側）にスライドしてください。

2 **IEEE802.11aを使って通信する場合は、次の手順でIEEE802.11aが有効か確認する。**

① をクリックする。

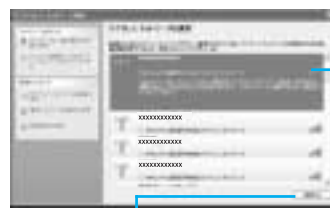
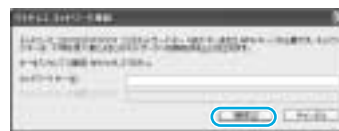
② [802.11a有効]にチェックマークが付いていることを確認する。

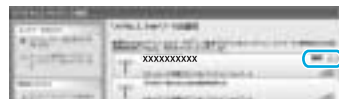
3 **画面右下のタスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」 または を クリックする。**

4 **無線LANアクセスポイントに接続する。**

①「ワイヤレスネットワークの選択」画面から接続する無線LANアクセスポイントをクリックする。

②[接続]をクリックする。

▼

③ネットワークキーを入力する画面で、ネットワークキーを入力して[接続]をクリックする。

▼

接続 が表示されたら、暗号化が設定され、接続完了です。

無線LANアクセスポイントを接続する

無線LANアクセスポイントとADSLモデムなどの機器を接続します。無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

● **推奨品の無線LANアクセスポイントの場合**
→次の手順でプロバイダーの設定を行うことができます。

1 **デスクトップの をダブルクリックし、step 2の手順2を行う。**

2 **必要な情報を入力し、設定する。**
以降、画面の指示に従ってください。

基本的な設定は完了です。 アクセスポイントに接続できましたか？

「接続できない！」ときは裏面をご覧ください。

DFQM1876ZA HS0106-0

右記の項目を確認しても解決できない場合は、付属の『困ったときのQ＆A』もご覧ください。

無線LANアクセスポイントが見つからない

画面右下のタスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」 または をクリックし、「ワイヤレスネットワーク接続」画面に接続する無線LANアクセスポイントが見つからない場合は、次の項目を確認してください。

コンピューター側の確認

◆ 画面右下のタスクトレイに が表示されていますか？

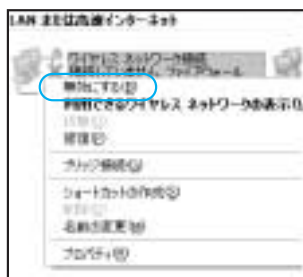
 ではなく、 が表示されている場合：
step 3 の手順 1 をご覧ください。
 または が表示されていない場合：
セットアップユーティリティの[無線LAN]の設定を確認してください。

① Windowsを終了して再起動する。
② コンピューターの起動後すぐ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に【F2】を押す。
③ 「詳細」メニューで[無線LAN]が[無効]になっている場合は[無線LAN]を選んで【Enter】を押し、[有効]を選んで【Enter】を押す。
④ 【F10】を押し、確認のメッセージが表示されたら、「はい」を選び、【Enter】を押す。

◆ IEEE802.11aが有効になっていますか？

step 3 の手順 2 をご覧になって有効にしてください。
IEEE802.11b/gをお使いになる場合、IEEE802.11aは無効のままでも通信できます。

◆ [ワイヤレスネットワーク接続]が有効になっていますか？

① [スタート] - [接続] - [すべての接続を表示]をクリックする。
② [ワイヤレスネットワーク接続]を右クリックして、[無効にする]が表示されていることを確認する。
[有効にする]が表示されていたら、無効になっています。この項目をクリックして有効にしてください。

◆ 「Windowsの設定の確認」の 1（ワイヤレスオン）と 3（アクセスするネットワーク）を確認してください。（⇒8ページ）

無線LANアクセスポイント側の確認

◆ 無線LANアクセスポイントの電源が入っていますか？

無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

◆ 無線LANアクセスポイントの無線機能が有効になっていますか？

無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

アクセスポイントの表示の確認

◆ 「ワイヤレスネットワーク接続」画面の左側の[ネットワークの一覧を最新の情報に更新]をクリックしてください。

コンピューターの無線LANの電源を入れた後、すぐには無線LANアクセスポイントが検出されない場合があります。

◆ 「ワイヤレスネットワーク接続」画面の右側の「ワイヤレスネットワークの選択」の表示を確認してください。

- 推奨品の無線LANアクセスポイントをお使いの場合は、無線LANアクセスポイント側面のカバーをスライドさせて取り外したところに記載されている番号（例：000740や000D0Bで始まる文字）と同じ番号のアクセスポイントをクリックしてください。
- 推奨品以外の無線LANアクセスポイントをお使いの場合は、無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

無線LANアクセスポイントの設置の確認

◆ 同じチャンネルや近いチャンネルを使用しているアクセスポイントが近くにありませんか？

別のチャンネルに設定して試してください。チャンネル設定はLet'snoteと無線LANアクセスポイントを有線LANで接続して設定します。無線LANアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

◆ コンピューターとアクセスポイントが離れすぎていませんか？

距離を近づけて、「ワイヤレスネットワーク選択」画面の[ネットワークの一覧を最新の情報に更新]をクリックしてください。

無線 LAN アクセスポイントは見つかったが、通信できない

タスクトレイのアイコンの確認

◆ が表示されているときは、IPアドレスなどが正しく取得できなかった可能性があります。

をクリックし、[サポート]をクリックして[修復]をクリックしてください。

上記を行っても が表示される場合は、ネットワークの各設定を確認してください。

◆ が表示されているときは、接続中です。そのまましばらくお待ちください。

の表示が長く続く場合、以下の手順を行ってください。

① をクリックし、[ワイヤレスネットワークの表示]をクリックする。
② 接続するアクセスポイントをクリックし、[切断]をクリックする。
③ 再度、接続するアクセスポイントをクリックし、[接続]をクリックする。

Windows の設定

◆ 「Windowsの設定の確認」の 2 を確認してください。（ ⇒ 8 ページ）

アプリケーションソフトの確認

◆ 無線 LAN の PC カードや USB 無線 LAN アダプターに付属のアプリケーションソフトがインストールされていませんか？
[スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除]をクリックし、付属のアプリケーションソフトが表示されている場合は、削除してください。

◆ Client Manager2 がインストールされていませんか？
[スタート] - [コントロールパネル] - [プログラムの追加と削除]をクリックし、インストールされているプログラムにClient Manager2が表示されている場合は、削除してください。

自動接続の設定確認

◆ 「ワイヤレスネットワークの選択」画面で、接続する無線LAN アクセスポイントに「手動」または「オンデマンド」が表示されていませんか？
無線 LAN アクセスポイントをクリックして、[接続]をクリックしてください。
自動接続するには、次の手順に従ってください。

- 「オンデマンド」と表示されている場合：
無線 LAN アクセスポイントが通信範囲内にあっても、自動で接続しないように設定されています。自動接続するには次の設定を行ってください。
① 「関連したタスク」にある「優先ネットワークの順位の変更」をクリックする。
② 「優先ネットワーク」から接続する無線 LAN アクセスポイントをクリックし、[プロパティ]をクリックする。
③ [接続]をクリックする。
④ 「自動接続」の[このネットワークが範囲内にあるとき接続する]にチェックマークを付け、[OK]をクリックする。
- 「手動」と表示されている場合：
前回、接続中の無線LANアクセスポイントを切断したため、手動接続になっています。一度接続し直すと、次回からは自動で接続されます。

暗号化設定の確認

◆ ネットワークキーの入力が間違っていませんか？
もう一度、入力し直してください。

◆ 無線LANアクセスポイントとコンピューター両方の暗号化設定を削除しても接続できませんか？
接続できた場合は、暗号化の種類（WEPやTKIPなど）やネットワークキーを再設定してください。

◆ 16 進数と ASCII 文字を間違えていませんか？
もう一度、入力し直してください。

プロトコルの設定

◆ 本機のプロトコルの設定画面が間違っていないか確認してください。
（TCP/IP を使用している場合のみ）
① 「ネットワーク接続」画面で、「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックして、[プロパティ] - [全般] - [インターネットプロトコル(TCP/IP)] - [プロパティ]をクリックする。
② IPアドレスなどのTCP/IPプロトコルの設定を確認し、正しく設定する。

ネットワークブリッジの削除

◆「ネットワーク接続」の画面にネットワークブリッジが作成されていませんか？
ネットワークブリッジを使用しない場合は削除してください。

通信が切れる

無線LANアクセスポイントの設置の確認

◆「無線LANアクセスポイントが見つからない」の「無線LANアクセスポイントの設置の確認」をご覧ください。(⇒ 5ページ)

CPU省電力設定

◆ CPU省電力設定をインストールした後、接続してみてください。

① [スタート] - [ファイル名を指定して実行]で「c:¥util¥cpupower¥setup.exe」と入力して[OK]をクリックする。
以降、画面の指示に従ってCPU省電力設定をインストールしてください。

② [スタート] - [すべてのプログラム] - [Panasonic] - [CPU省電力設定]をクリックする。

③ [パフォーマンス優先]をクリックし、[OK]をクリックして、[はい]をクリックする。
自動的に再起動します。

Windowsの設定の確認

◆「Windowsの設定の確認」の 4 を確認してください。(⇒ 8ページ)

◆ 次の手順で、[電源管理]の設定を変更してみてください。

① 画面右下のタスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」 または を右クリックして[ネットワーク接続を開く]をクリックする。

② [ワイヤレスネットワーク接続]を右クリックして、[プロパティ]をクリックする。

③ [構成]をクリックして、[詳細設定]をクリックし、「プロパティ」の[電源管理]をクリックする。

④ スライドバーを[最大]側へドラッグし、[OK]をクリックする。

MACアドレスの確認方法

◆ 無線LANアクセスポイントによっては、本機のMACアドレスの登録が必要な場合があります。次の手順で本機のMACアドレスを確認できます。

● 登録方法は、アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

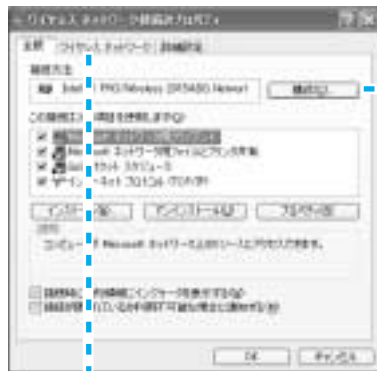
① 「コマンドプロンプト」画面を表示する。
[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト]をクリックする。

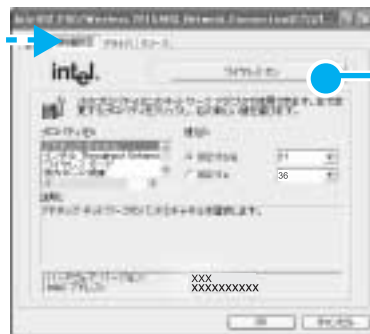
② 「ipconfig /all」と入力し【Enter】を押す。

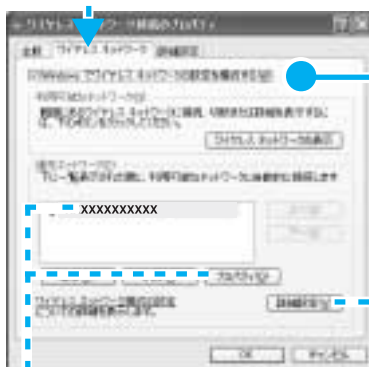
③ ワイヤレスネットワーク接続側の「Physical Address」と表示された行の12桁の英数字（MACアドレス）をメモしてから、「exit」と入力し、【Enter】を押す。

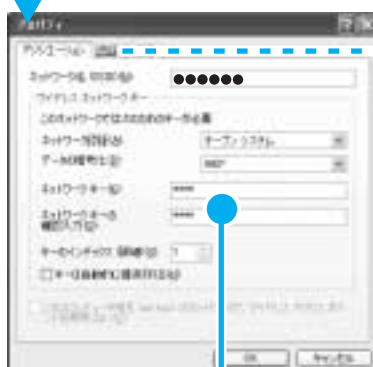
Windows の設定の確認

① 画面右下のタスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」 または を右クリックして[ネットワーク接続を開く]をクリックする。
② [ワイヤレスネットワーク接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックして次の項目を確認する。

[構成]をクリックし、[詳細設定]をクリック。

[ワイヤレスネットワーク]をクリック。

▼ こちらの項目を確認

1

[ワイヤレスオン]が表示されていますか？
[ワイヤレスオン]が表示されていない場合、この項目をクリックし、[ワイヤレスオン]をクリックしてください。

2

この項目にチェックマークが付いていますか？
付いていない場合、クリックしてチェックマークを付けてください。

[詳細設定]をクリック。

3

この項目を選んでいますか？
選んでいない場合、この項目をクリックしてください。

無線LANアクセスポイントをクリックし、[プロパティ]をクリック。

[認証]をクリック。

4

IEEE802.1X 規格の認証システムを採用していない無線LANアクセスポイントの場合、この項目にチェックマークが付いていないことを確認してください。
チェックマークを付けると、無線 LAN アクセスポイントに正しく接続できないことがあります。使用する無線 LAN アクセスポイントの仕様をよくお確かめください。

5

ネットワーク名や暗号化の種類が無線 LAN アクセスポイントと一致していますか？
この画面で確認してください。